

WAO! 輪を



【わ・リレーコラム】

第15走者は！・・・頼れる地域医療支援病院！副病院長！！



泉佐野市・りんくう総合医療センター **松岡 哲也** 先生です。

地域包括ケアシステムの構築に、「地域医療支援病院」として為すべきこと
2025年問題に対応するために、平成26年6月に「医療・介護総合確保推進法」が
公布されました。その中身は、医療機関における病床機能分化の推進と地域包括ケアシ
ステムの構築にあります。我々病院関係者は、兎角病床機能分化の方に注視しがちです
が、本来は医療・介護・福祉関係者が連携して、地域で完結できる医療・介護体制を確
立することが重要です。一方、救急医療の視点から言及しますと、高齢者救急の在り方
が喫緊の検討課題となっています。しかしながら、地域包括ケアシステムの構築と高齢
者救急の課題解決は表裏一体の関係にあり、いずれにしても人々が安心して生き、最期
を迎えられる環境整備に繋がります。りんくう総合医療センターは地域医療支援病院と
して、泉南地域における病病、病診連携の構築とその運用に注力し、在宅診療所や地域
密着型病院の後方支援体制の確立に努めたいと思っています。皆さんが行う在宅医療や
介護を、全力でサポートします。

泉佐野泉南医師会 地域連携室からのご案内

○在宅医療における医療資源提供・相談を目的に、直通電話を設置いたしました。

■窓口ご利用時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）10時～16時

■どんな事が相談できるの？

- ・在宅診療報酬について
- ・在宅診療医、往診医などの情報について
- ・在宅医療におけるICT利用について
- 等々

■窓口の利用方法

- ・下記連絡先へご相談ください。内容に応じて適切な相談担当者へ連絡します。
- ※相談等により知り得た利用者の情報の秘密保持を厳守します。
- ※利用者が相談されたことにより不利益を受けることのないよう配慮します。

■連絡先

直通電話：072-464-6123（兼FAX）、メール：renkei@sano.osaka.med.or.jp

「今月のWAO!さん」からのメッセージ

【田尻町 民生部 福祉課】 山本 一男さん

田尻町は、日頃泉佐野市と共同での「りんくう愛たいネット」や泉南3市3町に合流して多職
種連携事業に取り組んでいますが、この度、3月10日に「WAOたじり認知症講座」と題して
住民のための認知症講座を開催しました。白井病院の田中医師の基調講演に松本内科胃腸科の松
本医師のトークが絶妙に絡んで、講義は和やかな雰囲気で行われました。地元島田診療所の島田医
師からもコメントをいただくということで、参加者数は去年の2倍を超える88名となりました。
認知症の予防と、もしなってしまったらどうすればいいか、をテーマにグループワークでさらに
テーマを掘り下げ、参加者にとって具体的に困っていることを話し合える場となりました。アン
ケート調査からも、こんな講演会をしてほしかった、また、開催してほしいと好評を得、事務局
としても手ごたえを感じた講演会でした。今後も「W忘れても、だいじょうぶ、A安心と、O思
いやりのまちづくり」のために取り組んでまいりたいと思います。

これからもお力添えをお願いします。